

令和7年度に新たに認定された企業を紹介！

有限会社永崎建設
 小林市真方 6755 番地
 ☎ 22-3451



保健指導の利用率向上 運動機会増進 適正飲酒の推奨 など

「人と人との繋がりを大切に、喜ばれる仕事を」をテーマに、舗装・土木工事を主体とする建設会社です。舗装機械の保有数は県内トップクラス！地図に残る仕事だからこそ責任と誇りを持って活動しています。健康づくりの一環で健康観察による体調管理や健診受診率 100%、健幸ポイントへの参加による運動促進、禁煙の推奨など社員の健康づくりをサポートし健康経営に取り組んでいます。



合同会社クリーンアース
 小林市堤字前野迫 4390 番地 3
 ☎ 22-2140



運動機会増進 受動喫煙対策 適正飲酒の推奨 など

私たちは、ご家庭から集積場へ排出されたごみの収集や清掃工場での業務を小林市より受託し、小林市が『自然と共生する美しい安心安全なまち』であり続けるよう、社員一丸で業務に励んでいます。社員が心身ともに健康でいられるよう、毎朝のラジオ体操実施、全社員健診受診、有給取得 100% を達成しています。今後も、社員に寄り添った健康支援に努めていきます。



社会福祉法人こばと福祉会
大塚原認定こども園
 小林市野尻町三ヶ野山 4123 ☎ 44-0700



各種がん検診受診率向上 歯科検診受診率向上 口腔ケア推奨 など

野尻町にあります 2 園（大塚原認定こども園、認定こども園栗須保育園）では、「親と共に心豊かに育てよう、子どもは未来の主人公」を園目標に、子ども達と楽しい園生活を展開しています。毎年の職員健診受診率 100% に取り組み、その他にも歯科健診、ガン健診、口腔ケア、メンタルヘルス対策にも積極的に取り組んでいます。



医療法人けんゆう会
園田病院
 小林市堤 3005 番地 1 ☎ 22-2221



食生活改善 運動機会増進 口腔ケア推奨 など

私たちは『With you ～患者さんに寄り添い、地域と共に生きる～』を理念とし、地域に必要なとされる医療を提供するため、地域包括ケアシステムを支えるタウンホスピタルを目指しています。法人として組織の活性化にも取り組んでおり、職員の心身の健康づくりの為にメンタルヘルス対策や運動機会の創出、食生活の改善などを積極的にサポートしています。



特定非営利活動法人カラザ
 小林市真方 116 番地 5
 ☎ 48-4567



健診受診率 100% 歯科検診受診率向上 など

「当法人に関わる全ての人々によりよい未来を」という理念に基づき、当施設を利用される児童や保護者の安心や幸福は勿論のこと、共に働く職員の生活や健康を大切にしています。毎年の健診をはじめ、職員の健康意識を高める一つとして「こばやし健幸ポイント」に参加しました。年に 2 回歩数の多かった職員を表彰するなど楽しみながら健康維持に気を付けています。



社会福祉法人こばと福祉会
認定こども園こばと保育園
 小林市細野 735-1 ☎ 22-6692



各種がん検診受診率向上 歯科検診受診率向上 口腔ケア推奨 など

「親と共に心豊かに育てよう、子どもは未来の主人公」を園目標に、子ども達と楽しい園生活を展開しています。毎年の職員健診受診率 100% に取り組み、その他にも歯科健診、ガン健診、口腔ケア、メンタルヘルス対策にも積極的に取り組んでいます。




従業員の健康づくりに取り組む企業・団体を応援！

こばやし健幸づくり推進企業

●問＝企画政策課 Tel 23-0456

従業員の健康づくりに取り組む効果



社員の健康が企業力に市の認定制度で支援中

少子高齢化や人口減少が進む昨今、ワーク・ライフ・バランスの推進や従業員の健康管理を経営的な視点で捉える企業が増えています。

従業員が心身ともにいきいきと働ける環境づくりは、個人の活力や生産性の向上、人材の定着を促し、結果として企業の持続的な成長にもつながる重要な鍵となります。

小林市では、「健幸のまちづくり」の一環として、

従業員やその家族の健康づくりに励む事業所を「こばやし健幸づくり推進企業」として認定し、その活動を積極的に支援しています。

認定を受けると、市ホームページでの PR（企業紹介）や健康情報の提供に加え、従業員の健康づくりに使える補助制度も活用できます。

現在、市内 31 の企業・団体が認定を受けており（令和 8 年 3 月現在）、認定企業を随時募集中です。

一緒に従業員の健康づくりに取り組みませんか。

市内 31 の認定企業が従業員などの健康づくりに取り組んでいます

※令和 8 年 3 月現在（認定順）

株式会社ミヤザキ、株式会社 FORCUM、株式会社水耕舎、有限会社西日本ボーリング、小林商工会議所、サンキョーミート株式会社霧島ミートプラント、坂口建設株式会社、株式会社三共、有限会社キリコンディショニングカンパニー、JAみやざきこばやし地区本部、医療法人養気会池井病院、社会福祉法人小林市社会福祉協議会、えびの電子工業株式会社小林工場、株式会社小林青果市場、有限会社宮崎小林ファーム、アクサ生命保険株式会社都城営業所小林分室、有限会社宮内葬儀社、株式会社霧島商事、ハーメックのじり株式会社、社会福祉法人ときわ会、有限会社木佐貫鉄工所、株式会社ちからこぼ、株式会社大和合成宮崎、株式会社小林衛生公社、医療法人けんゆう会、有限会社永崎建設、特定非営利活動法人カラザ、合同会社クリーンアース、株式会社坂下組、社会福祉法人こばと福祉会 認定こども園こばと保育園、社会福祉法人こばと福祉会 大塚原認定こども園

各企業・団体の取り組みなど





お話を聞きした
代表取締役
つねよし あきとし
恒吉 昭敏 さん

健康づくりに取り組む

認定企業第3号（令和3年度認定）



株式会社 水耕舎
小林市細野 3081 番地 10
TEL 0120-487-558

- 健診受診率 100%
- 各種がん検診受診率向上
- 運動機会増進・運動習慣定着
- 適正飲酒の推奨



認定企業を取材しました

認定企業第7号（令和3年度認定）



坂口建設 株式会社
小林市野尻町三ヶ野山 3214 番地 1
TEL 0984-21-6311

- 健診受診率 100%
- 保健指導の利用率向上
- 運動機会増進・運動習慣定着
- メンタルヘルス対策



お話を聞きした
取締役
まつおか しょうこ
松岡 粧子 さん

「見える化」で変わる 社員の健康意識

私たちが健康経営に本腰を入れる背景には、ベテラン層の高齢化という直面している現実があります。建設業界において、社員が健康で長く働ける環境を整えることは、健康不良や怪我を防ぐだけでなく、事故リスクの軽減や、現場での判断力や集中力の維持に直結します。

そのために大切に行っているのが「健康の見える化」。5年ほど前から保険会社のアンケートを導入し、食事や睡眠、運動習慣を数値化し、年に1回程度、その分析結果をもとにした研修会を開いています。研修会では、その分析結果を社員に共有し、「朝食の摂取率を上げよう」「睡眠時間を増やそう」と具体的に呼びかけています。病気は年1回の健康診断で分かりますが、日々の生活習慣は見えません。

前代表から受け継ぐ 「従業員思い」の経営

私たちの会社で最も大切に行っているのは、「健康が一番」という考えです。これは現会長である前の代表が、何よりも従業員を思い、長年かけて築き上げてきた文化です。

私はその下で働き、従業員を大切にしたいを常に感じてきました。代表を引き継いだ今、この理念を守り続けることが会社にとって重要だと思っています。

結局のところ、従業員がいなければ会社は成り立ちません。現在取り組んでいる「健幸づくり」は、会社のためというよりは、従業員一人ひとりのため、そしてその帰りを待つ家族のために行っているものです。体が資本である私たちが健康であり続けることは、個人の幸せの土台であり、それが結果として仕事の質の向上や会社の安定にもつながっていきます。

「何が足りないのか、何をすればいいのかな」が数字で示されることで、社員の意識も変わってきていると感じています。

私自身も、かつては「あまり寝なくても平気な体質だ」と考えていましたが、最近では、早めに寝る生活を徹底することで、心身の好調を実感しています。

相談しにくい 心のケアも大切に

健診受診率100%を目指す取り組みは、以前から続けています。再検査が必要な社員へのフォローも徹底しており、受診率は、ほぼ100%。現場に出ている社員が多いことから、保健指導にはWeb面談を取り入れ、場所を選ばず受けやすい工夫を行っています。

また、社員の心の健康を保つことも重要です。社内では相談しにくいセンシティブな問題もあるため、24時間対応の外部相談窓口を行っています。

早期発見を目指して 検診受診率100%

具体的には、私たちは「健診受診率100%」を目標として掲げています。全従業員が年に一度、必ず受診できるように、本人が希望する日程での受診予約などを会社が引き受けています。

さらに、入社2年目以降は全員が人間ドックを受診する体制を整えました。胃がんや大腸がん検診は生活習慣病予防検診を活用し、子宮頸がん・乳がん検診などの女性特有の検診も含め、会社負担で受診できるようにしています。

受診の結果、再検査が必要な際には「必ず受診を」と直接声をかけ、個別のフォローを徹底しています。実際、この検診体制によって、「がん」を早期発見できた社員がいました。早期発見により無事に復帰した社員の姿は、周囲が検診の大切さを実感するきっかけとなりました。



血管年齢測定などで体の状態を確認。数値を「見える化」し、健康意識向上を図っています

設置しています。「知らない専門家」だからこそ吐き出せることもあるはず。一人で抱え込まず、心の健康も大切にしていきたいです。

令和3年度には、市の健幸づくり推進企業補助金を活用し、スマートフォンと連動しデータをグラフ化できる体組成計や、血圧計を社員に配布。会社で導入している健康管理アプリと併せて、日々の健康管理に非常に役立っています。

今後も、社員一人ひとりが「健幸」を実感しながら、いきいきと働き続けられるような職場づくりを、全力で推進していきたいです。

朝のラジオ体操が 心身のスイッチに

毎朝の習慣として欠かさないのが、従業員全員で行っているラジオ体操です。仕事始めに体を動かすことで心身のスイッチが入り、毎日繰り返す中で「今日は体の動きが悪いな」といった自分自身の小さな変化にも気づきやすくなったという声が聞かれます。

全員で顔を合わせる時間は、互いの体調を察知できる大切なひとときです。今後も「健康が一番」の理念を胸に、従業員の健幸づくりを全力で支えます。



同じ動作を全員で行うラジオ体操は自身の小さな変化や仲間の異変に気づく貴重な場です

募集中!

こばやし
健幸づくり
推進企業

市は従業員の健康づくりに積極的に取り組む「こばやし健幸づくり推進企業」を募集し、その取り組みを支援しています。

- 申請・認定の流れ
- 1 申請書を企画政策課に提出
 - 2 内容の審査
 - 3 認定証を交付
 - 4 認定企業の公表

対象企業
市内に住所を有する企業や法人、団体（申請・認定は雇用保険適用事業所単位）

- 認定のメリット**
- 市ホームページなどで認定企業紹介
 - 健康情報のメール配信
 - 従業員の健康づくりに取り組む際の補助
 - 従業員のモチベーションアップ
 - 企業イメージの向上
- 認定要件**
- 必須項目に取り組み、さらに選択項目のうち1つ以上に取り組むこと
- 必須項目**
- 健診の受診率100%に向けて取り組み
- 選択項目**
- 保健指導の利用率向上
 - 各種がん検診の受診率向上
 - 食生活の改善
 - 運動機会の増進・運動習慣定着
 - 受動喫煙対策
 - 適正飲酒の推奨
 - 歯科健診の受診率向上
 - 口腔ケアの推奨
 - メンタルヘルス対策